

令和6年度 定期モニタリング評価表（中間）

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 (蹉跎・牧野)	所管部署 (連絡先)	観光にぎわい部文化生涯学習課（072-841-1409） 教育委員会中央図書館（050-7105-8110）	令和6年11月実施
-----	-------------------------------	---------------	---	-----------

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目	評価の視点
1 業務の履行状況	事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	市民ニーズの把握・対応状況 アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行います。
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	経済性 料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	サービス水準 指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
(4) 改善指示等への対応状況	リスクマネジメント 緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性	指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。

施設の概要等			
所在地	枚方市北中振 3 丁目27-10 枚方市宇山町4-5（牧野北分館） 枚方市牧野北町11-1	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和5年(2023年)4月1日から 令和10年(2028年)3月31日まで		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	さだ・まきの文化創造プロジェクト	代表団体 (JVの場合)	株式会社小学館集英社プロダクション
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	東京都千代田区神田神保町二丁目30番地	構成団体 (JVの場合)	株式会社図書流通センター 株式会社長谷工コミュニティ

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）				
・生涯学習施設と総合文化芸術センターの連携を意識した効果的な事業展開	3	・生涯学習施設を日常的に活動・練習の場としている団体に向け、さらなる活動の振興を推進し、総合文化芸術センターでの成果の発表が実現できるように支援していくことを目指します。また、文化芸術振興の拠点である総合文化芸術センターで活躍している演者や芸術家にコンタクトをとり、生涯学習施設でも開催いただくことで双方の連携を意識した事業として企画・実施を予定しています。 【さだ】10月ヴァイオリニスト 【牧野】3月ピアニスト	3	総合文化芸術センターで活動する団体に講演依頼をしており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

	・生涯学習施設と図書館が連携し、生涯の学びを支え、市民同士の交流がうまれるようなサービスを提供	3	・2階ロビーに図書館からの情報をお知らせするコーナーを設け、日ごろから図書館の情報も知ることができるようにしています。 【さだ】 ・8月にセンター・図書館連携事業「納涼怪談」を実施しました。図書館内では「こわいはなしのおたのしみぶくろ」を配布、センター2階アート・スペースではおばけや妖怪の装飾を展示してイベントを盛り上げました。 ・12月にセンター・図書館連携事業「コーヒーと物語のひととき」を実施予定。来館者に「コーヒーと一緒に読みたい本」をPOPに書いてもらい、集まった本を2階センターアート・スペースに展示、展示中の本を手にとることで交流を深めていただきます。 【牧野】 ・センター・図書館連携事業「みんなでつくる大きな本の木～梅雨のパノラマ～」を6月に1ヶ月間実施。来館者に自分のおすすめの本を兩粒に見立てたPOPに書いてもらい、市民同士の好きな本を教えあうことで交流を深めていただきました。 ・9月に「お隣の国、韓国を知る特集月間」を設け、「韓国旅行講座」「モールドールをつくろう！（韓国発祥）」を実施しました。実施に合わせ図書館内に特設コーナーをつくり韓国に関連する書籍を展示しました。また、2階ロビーにて韓国系アイドルの推し活動に発想を得た参加型の装飾「あなたの推しをおしえて」を実施。推しをハートPOPに記入いただき成長するフォトスポットとして展示を行い図書館内でも案内しました。 (回収POP数280枚)	3	生涯学習施設と図書館の連携事業は、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。下期には、上期に実施した事業の検証を行い、継続した取り組みに期待したい。
	・小中学校との連携を図る事業や電子図書館の積極的な利用促進、子どもたちの主体性を重視した体験型・参加型の催しなどを実施し、子どもたちの「生きる力」を育成	3	【共通】 ・図書館見学や学校訪問おはなし会では子どもたちに本を楽しんでもらい、読書や図書館への興味をさらに深めることを念頭にプログラムを組んでいます。また、自らがテーマを決めて作成する工作会、実際の図書館現場での仕事を体験する等の子どもたちが探求心をもって主体的に参加する行事を企画、実施しています。 ・電子図書館を気軽に利用していただけるよう、カウンターにタブレットを設置し積極的に使用方法を案内する予定です。来期以降には館内で電子図書館を使いたい利用者にタブレットの貸出を計画しております。 【さだ】 ・蹇陀東小5年生が国語科授業の中で作成した宮沢賢治「注文の多い料理店」の解説文を館内に展示するなどし学校連携を図っています。この解説文を作成した児童親子が来館されることもあり、普段あまり来館されない利用者の来館のきっかけになったように思われます。これからもういろいろな形で近隣の小中学校と連携を図り、来館促進を進めています。また、3月には小中学校向けの金融講座やSDGs環境講座等子どもたちの主体性を重視した体験型・参加型講座も予定しています。 【牧野】 ・主体的に取り組める参加型・体験型行事として7月29日工作会「ポップアップカードを作ろう」、8月4日「こども司書 図書館のおしごと体験」を実施しました。 ・11月の招提中学校2年生職場体験では本のPOPを作成してもらい、YAコーナーに本と合わせて展示する予定です。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できるが、下期に予定している事業については適正に実施されること、また、積極的に学校との連携を意識した事業展開を期待したい。
	・「人」「文化」「未来」をつなぐという3つの視点を土台に、「生涯学習の間口」「ネットワーク」「可能性」「未来へ」ひろげる活動	3	・地域活性の発信拠点として、利用者の安全を確保し、安心して活動できるように館内のレイアウト等を常に見直し、より良い環境を提供しています。 ・施設の周知・認知度を上げ施設利用につながるように紙媒体やSNSでアプローチしています。また、様々な世代の方に向け興味を持ていただける講座などの事業を展開しています。 ・枚方市で活動している団体や事業者と連絡を取り合い、活動の場、発表の場としてのセンター利用の案内や事業連携を行っています。 ・子ども向けの講座を開催し、体験や知識を得る場を提供しています。 ・枚方市の文化や歴史を継承し広げていくために、有識者による講座を企画・開催しています。 ・他にも様々な自主事業を展開しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。
②施設運営に関する計画					
(ア) 管理経費・管理体制の提案					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）					
	・管理運営基本方針として、①公正・公平・平等②サービス向上による利用促進③適正な維持管理④諸経費の削減⑤コンプライアンスの徹底⑥環境に配慮した運営⑦地域との良好な関係の構築⑧危機管理・安全管理の徹底⑨個人情報の保護の9つを掲げ、それらに則って運営しているか。	3	・管理基本運営方針に則り運営をしています。 ①地域住民や施設利用者の多様性を尊重しながら、公平な施設運営を行っています。 ②利用者の意見や要望は施設運営に反映し、サービス向上に努め施設の利用促進を図っています。 ③施設・附帯設備及び備品などの適正な管理に努めるとともに、ファシリティ・マネジメントのノウハウを活用し、指定管理期間のみならず中長期的視点を持って施設が有する機能・性能を適正に維持管理します。 ④効率的・効果的な運営を意識し、経費削減に努めスタッフ全員で取り組んでいます。 ⑤施設運営に関するあらゆる関係法令を遵守し業務を遂行しています。 ⑥廃棄物の削減し、省エネルギーに努め環境に配慮した運営を行っています。 ⑦地域との連携や良好な関係づくりに努めています。 ⑧日常的に安全管理、点検を行い、危険性を発見次第事前に対策し、事故や怪我の未然防止に努めています。また、危機管理マニュアルを備え、訓練や研修を定期的に行っています。 ⑨「個人情報の保護に関する法律」、代表企業・構成企業で「個人情報保護マニュアル」を設置しており、日々個人情報取り扱いに注意をはらい、安全管理のために必要な適切な措置を講じています。 ・何か発生した際には速やかに所轄課への報告、連絡、相談を行っています。	3	運営基本方針に則り運営されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。

業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、利用者サービスの向上、効果的な管理運営の観点から実施体制等について提案されている（確認事項12）				
・業務繁忙時にも対応できる、適切かつ柔軟な人員配置とサポート体制	3	・さだ・牧野(北分館)の人員を柔軟に配置し、不足することのない体制を構築しています。 ・朝礼時にセンター・図書館の情報(講座等)を共有し、利用者案内をスムーズに行えるよう努めています。 ・緊急時等には近隣地域で指定管理者が運営している公共施設職員のヘルプ・サポート体制にて対応します。 ・牧野では今年度も3月実施「人形劇フェスティバル」にて本部職員・近隣施設職員のヘルプ・サポートにて人員確保を予定しています。 (応援職員計15名)	3	大規模なイベントの開催時には本部職員等と連携して人員を増やすなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）				
生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取り組みが具体的に提案されている（確認事項13）				
・利用率の低い諸室の使い方の提案や諸室設置備品の充実	3	・利用者からの意見や要望を聞き入れながら、諸室利用につながる備品の入れ替えや新たな設置を検討し充実を図っていきます。 【さだ】 ・利用率の低い保育室で、5月と9月に「さだの保育ルームで遊ぼう！」を実施、参加者に諸室の利用の仕方や玩具の貸出について提案しました。 (令和5年度) ・じどう室の机と椅子を一般の利用者にも使いやすいものに交換したことで、会議やサークル活動にご利用いただいています。 ・料理室の調理道具の買い替え・補充を行い充実をはかりました。 ・利用者の声を受けてプレイルームにホワイトボード・大型ミラーを設置しました。また、8脚だった折り畳み椅子を20脚に増やしました。 (今年度) ・料理室の調理道具は、利用者の意見や要望を聞きながら引き続き買い替えや新たな器具の設置を検討していきます。 【牧野】 (令和5年度) ・料理室のビルトインコンベック付ガスコンロを1台入替えを行いました。 ・プレイルームの利用向上のため、知育玩具の充実化を図りました。 ・利用者の声を受けて貸出備品大型ミラーを追加しました。 ・和室2室にスタッキングチェアを購入し、利用が難しかった高齢者の方にも利用しやすくするため設置しました。 【北分館】 ・調理室のIH対応の調理器具が少なかった為、土鍋や片手鍋を購入し充実を図り、5月「発酵で免疫力アップ！みそ玉づくり」、6月「赤しそシロップづくり」で使用することで、備品の充実性をアピールしました。	3	諸室設置備品を充実させ、事業を通して諸室や備品の使い方を提案しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・利用率の低い諸室を中心に無料開放の機会を設けて認知度を上げる	3	・夜間利用率の低い諸室を無料開放しました。利用者には諸室の使い方などを案内しました。 【さだ】 ・9月に5日間じどう室の夜間無料開放を行い、主に学生の方にご利用いただきました。 【牧野】 ・9月に5日間和室の夜間無料開放を行い、主に学生の方にご利用いただきました。 引き続き利用率の低い他室や時間帯も視野に入れながら開放の仕方を検討します。	3	諸室を無料開放することで認知度の向上に努めたことを評価する。今後も引き続き効果的な実施を期待する。
・諸室利用の少ない夜間等の時間帯に、仕事終わりの方や若者層が興味を持つ事業として「夜間講座」「連続講座」を実施	3	【さだ】 ・6月から6カ月連続で「さだの夜活」講座を開催しました。会社帰りの参加者もみられ「夜開催がありがたい」とのお声をいただいています。 6月「苔玉作り」定員10名 参加者18名 7月「夏バテ防止！ナイト椅子ヨガ」定員20名 参加者11名 8月「納涼怪談」定員80名 参加者86名 9月「セルフお灸講座」定員20名 参加者26名 10月「ナイトクラシックコンサート」実施予定 11月「美文字講座」実施予定 【牧野】 ・8月をのぞく毎月、夜間講座を実施。社会人や学生向けに申し込み開始日を土・日・祝日に設定。受付開始時間を18時としている講座もあります。 4月「プチパーソナルカラー講座」定員20名 参加者27名 「りょうものまねヒットパレード」定員120名 参加者120名 5月「元カラジェンヌと歌おう」定員30名 参加者30名 6月「発酵で免疫力アップ！みそ玉料理教室」定員20名 参加者24名 7月「真夏の枚方怪奇譚」定員30名 参加者61名 9月「モールドールをつくろう！」定員40名 参加者49名 「はじめてでも困らない！韓国旅行講座」定員20名 参加者25名 7～9月「牧野運動塾～ストレッチ＆コアトレ～」定員7名 参加者4名 10月「大人のレジndeレッスン ペンダントづくり」定員10名 参加者17名 11月「音ヨガ～心安らぐ癒やしのカリンバ～」実施予定	3	両施設とも例年以上に夜間の講座を数多く実施され、夜間の利用者の増加に向けて取り組まれていることを評価する。
・施設の認知度を高め、施設内情報の積極的な発信	3	・紙媒体で自治体へのチラシ・センターだよりの配布 ・ホームページやX、Facebookを運用 ・Youtubeを活用した情報発信 令和6年4月1日～令和6年9月31日 チャンネル登録者124名 視聴回数2,361回 インプレッション数 約3.3万 視聴の年齢層 25～34歳 約58.3%を占めました。 【さだ】 ・近隣自治会へセンターだよりを配布しています。 【牧野】 ・近隣商店会へのイベントポスター配架を依頼しています。	3	複数の情報発信方法を用いて、情報発信を行ったことを評価する。今後は効果の検証も行い、より見やすく充実した内容の情報発信に期待する。

生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）

・継続的な学習支援として、団体・サークル発足までのサポート	4	・職員が積極的に案内・相談を受けています。 【さだ】 ・サークル発足を視野にいれて2月「デコパージュ体験講座」を企画・実施し、参加者に継続的な活動を案内予定。その際のチラシの作成やサークルの運営方法などについてセンター職員と一緒に考えてアドバイスをしています。 【牧野】 ・自分のスキルを活かしたいとの声から12月「子どものためのウクレレ入門講座」実施予定 ・牧野北分館利用において、麻雀への興味を抱いている方々のお声を受け、職員が団体発足から初期軌道に乗るまでを共同し、軌道に乗った後も会員が増える際など、円滑に団体が運営できるようアドバイスした。結果、健康麻雀団体が拡大し、新たに2団体発足。牧野北分館和室にて、毎週定例で活動しています。	3	団体を継続的にサポートしサークル発足に繋がったことを評価し、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・登録団体を中心とした学習情報の発信を行い、市民と団体活動者をつなげる取り組み	3	【さだ】 ・団体の活動者を講師として、活動内容に興味を持っていただけるような企画を実施しています。 7月「夏バテ防止！ナイト椅子ヨガ」 11月「美文字講座」実施予定 【牧野】 ・活動団体の講師やメンバー協力のもと事業を実施。団体の紹介を行い、市民と団体活動者をつなげる場を提供しています。 10月「南海トラフ巨大地震直後の最適行動」実施予定 11月「音ヨガ〜心安らく癒やしのガリンバ」実施予定 ・3月「牧野サークル体験見学オープン・ウィーク」として、団体の体験見学強化事業を実施予定、サークル活動を知ってほしい団体に発信の機会を提供します。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・団体活動の相談窓口を設け、イベント開催のサポート等の実施	3	【さだ】 ・はじめてイベントを開催する団体の相談役となり、開催実現までのサポートを行いました。引き続きサークル活動の活性化につなげていきます。 【牧野】 ・団体の定例イベントなどで、積極的に音響や照明の専門的な技術サポートを行い、イベント内容の満足度が高まるよう努めています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・生涯学習施設を利用したことのない方々の視点に立った情報発信	3	【さだ】 ・近隣の小学校のセンター・図書館見学の際には、施設の利用方法を案内しています。 【牧野北】 牧野北団地横にある、牧野駅前ハイツにて実施された防災講座に協力しました。参加者40名中、37名が牧野北分館を知らないと回答され、牧野北分館を知っていただく良い機会となりました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 今後より一層積極的な情報の発信を期待する。
・団体登録数の増加に向けたロビー利用者への情報の発信	3	・団体のイベントポスター掲示、メンバー募集チラシの配架をしています。 【さだ】 ・窓口では諸室を利用して遊べるボードゲームの貸し出しをし、団体活動につながるよう推奨しています。 【牧野】 ・2階ロビーにて団体の成果を展示することでロビー利用の方に団体の情報を発信しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項15）

・複合施設の利点を生かし、センター利用者を図書館へ、図書館利用者をセンターにつなぐ事業として、センター講座時に関連図書展示や図書館見学時に生涯学習施設も案内する等の実施	3	・センター自主事業時には部屋出入口前に関連本を展示。講座中に展示本の紹介を行っています。 【さだ】 ・8月連携事業ファミリー映画上映会「長靴をはいたネコと9つのいのち」を実施時には図書館内に特設コーナーを開設し、申込につなげました。 ・10月連携事業「絵本作家がやってくる！読み聞かせ&サイン会」の際にはセンター2階アトスペースで原画展の実施を予定しています。 【牧野】 ・10月、施設内を巡り謎解きしながら図書館とセンターを繋ぐイベントとして「マッキーのナゾときツアー！〜ハロウィンパーティにしようたい〜」の実施を予定しています。	3	センターと図書館と連携した特設コーナーの設置など、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。下期の実施を予定している事業についても適正に実施され、効果検証にも努められたい。
・幅広い世代で過ごしやすい「居場所」づくりとして、いすや机のレイアウトをニーズに合わせて改善	3	【さだ】 ・一人で利用される方も多いため、気兼ねなく利用しやすいレイアウトを取り入れています。 【牧野】 ・緑を増やし、癒しを感じるように演出しています。 マザーリーフ、多肉植物等の増えたさし木を配付し、好評となっています。 ・2階ロビーをベビーカーや車いすが動きやすいように十分な通路幅を確保したレイアウトに変更しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・文化の継承や発信を率先して行うなど、館内装飾や掲示の充実を図り、満足度の向上を目指す	3	・こどもの日や七夕、夏祭り等、文化の継承を意識した季節の館内装飾を行い、アンケートでは非常に高い評価をいただいています。 【北分館】 ・敷地内の花壇を有効に使用する為、季節ごとに合ったカボチャや落花生などの穀物や、アサガオやレンゲなどの花を植えて景観を整えることにより、ご利用者来館時やアンケート時に高い評価をいただいています。 また、夏のグリーンカーテンから収穫したゴーヤや唐辛子、花壇から採取してきた花の種なども配付しており、非常によろこばれています。 ・掲示板「北分館つーしん」にて上述した植物の様子や案内を毎月更新しています。	4	季節感あふれる館内装飾は好評で、高い満足度に繋がっていると感じられる。牧野北分館においては敷地内を草花で綺麗に彩られており、市民からも好評であることを評価する。今後は各センターへも波及させ、多くの市民の来館へつなげるよう期待する。

生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）

・人々が交流し学べる場の提供ができる体制の構築	3	・生涯学習のきっかけづくりとして様々な講座を実施しています。 ・毎月発行のセンターだよりやSNSで講座・イベントの案内を行い、市民の自発的な学習の促進を図っています。	3	センターだよりで活動中のサークルや講師を紹介することで市民の自発的な学習をサポートしており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
-------------------------	---	--	---	--

・地域と共同したイベントの開催	3	【さだ】 ・「さだ若葉まつり」実施 来館者数 延べ2915名(5月25日・26日の2日間) ・12月に近隣の障害者就労施設にご協力いただき「さだマルシェ in winter」の実施を予定しています。 【牧野】 ・4月から通年で「就労継続支援B型事業所わお」による季節の館内装飾を実施しています。 ・「まきの文化祭」実施 来館人数 延べ約1000名（6月15日・16日） ・6月殿山第二小学校のセンター・図書館見学及び職場インタビュー ・10月「牧野愛する商店会」ハロウィンイベントに協力し、施設にスタンプラリー会場の設置を予定しています。	3	積極的に地域とかがわり施設を知ってもらうような地域に根ざした生涯学習の拠点として努めたことを評価します。
・利用者ニーズにあわせた備品貸出のサービス	3	利用者からの要望も反映しながら枚方市と協議の上導入を検討しています。 ・印刷室のコイン式コピー機にカラーコピーを対応しています。 ・緊急時に備えてモバイルバッテリーを常備しています。 【さだ】 ・令和5年度にイベント開催用にBluetoothスピーカーを購入し、継続してご利用いただいています。 【牧野】 ・令和5年度に3階ロビーに貸出用ホワイトボードを追加購入し、設置して2階からの移動の手間をなくしました。 また、利用が多い大型ミラーを1台追加購入、Bluetoothスピーカーを購入し継続してご利用いただいています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・デジタルサイネージの採用	3	・2階ロビーにデジタルサイネージを配置しています。 ・講座やイベント情報の他、施設の案内やお知らせなどを配信し、利用者の利便性向上に努めています。	3	デジタルサイネージでイベント情報など有益な情報を配信しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・施設見学への対応（見学時間を確保できない貸室については、案内動画を公開）	3	・施設見学希望者には、スタッフが同行し使い方の説明をしています。 ・さだ、北分館ではYouTubeでの諸室紹介動画をご案内しており、牧野では制作準備中です。 【北分館】 ・YouTubeにて諸室の設備や備品、使用の具体例を含めた案内動画を公開しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・騒音など利用者間のトラブルが発生しそうな予約を事前に把握して調整するといった、利用者同士の利害調整の支援	3	・音楽団体等の大音量が予想される団体には、他の利用者に配慮していただくよう声掛けをしています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・介助案内表示や外国語対応、パソコン操作サポートなど、利用者が最大限に施設を利用しやすい各種サービスを提供	3	【さだ】 ・職員は翻訳アプリを利用できるようにしています。 ・窓口に筆談対応可の掲示をし、筆談ボードを設置しています。 ・スタッフがパソコン使用時やWi-Fi接続時のサポートを行っています。 【牧野】 ・諸室利用掲示に案内用絵記号を表記しました。 ・多言語化推進の為諸室利用掲示に英語、中国語を追記しました。 ・翻訳機器「ポケット」を窓口に設置しています。 ・窓口に筆談対応可の掲示をし、筆談ボードを設置しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項17）				
・さだ施設でのボードゲームやデッサンモチーフの導入や、牧野施設でのアルミミラーやホワイトボードの追加といった、施設の設備・備品の充実	3	・子育て世代に向け、知育玩具を用意しています。 【さだ】 ・多種類のボードゲームを導入し、諸室利用者へ貸出をおこなっています。使い方がわからない場合は、職員がサポートしています。 ・美術団体の利用が少ないため、利用促進のひとつとしてデッサン用のモチーフ（石膏像）を導入しています。 ・若者層から要望の多いBluetoothスピーカーを貸出備品とする予定です。 【牧野】 ・利用頻度が高いホワイトボードの貸出場所を事務所だけでなく3階にも設置し利用者の便宜を図っています。 ・若年層のダンス利用者の需要が高いアルミミラーを追加購入し、利用者の重複を低減させています。 ・令和5年度に一般貸出用としてBluetoothスピーカーを購入し、継続してご利用いただいています。 ・チェーンスタンドを購入し、イベント時の行列整理に活用しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
(ウ) 改善提案（図書館）				
図書館の新規登録者を増やすための取組みが提案されている（確認事項18）				
・1フロビーを活用した貸出カード登録案内の実施	3	【さだ】 ・「ひらかたブックダイアリー」をフックとした貸出カード未登録利用者へ定期的に「登録会の日」を設定し、積極的なアプローチを1フロビーで実施予定です。 【牧野】 ・6月まきの文化祭2日目に2フロビーにて貸出カード登録会を実施しました。（登録者3名）今後も人形劇フェスティバルなど多くの来場者が見込まれる際に登録会開催を検討します。	3	ロビーを活用した図書館の利用登録についての実施と予定を確認したもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。引き続きロビーでの図書館の新規登録促進に向けた取り組みの企画・実施に期待したい。
・利用案内や事業チラシ等のポスティングの実施	3	【さだ】 ・光善寺駅前の再開発による建設中マンションの転入入居者に利用案内、事業チラシのポスティングを計画中です。 【牧野】 ・6月開催のまきの文化祭への図書館企画「原画展」案内のポスティング（配布数2,080部）を実施しました。	3	ポスティングの企画と実施を確認したもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。ポスティングに際しては、図書館システムから抽出できるデータなども参考に配布地域を検討されたい。

	・SNSを利用し、ラーニングルームの情報等と併せたスマート登録の情報発信	3	【さだ】 ・SNSを利用し、レイアウト変更し使いやすくなったラーニングルームの情報を発信しています。結果としてラーニングルーム利用者は増加しています。(8月：昨対128%、9月：昨対155%) ラーニングルーム内では個々の机に電子図書館やWebサービス等の利用案内のQRコードを掲示しています。 【牧野】 ・Xを利用してラーニングルームの空席情報を継続して毎日発信しています。	3	情報発信について確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期にも、より効果的な情報発信となるよう期待したい。
図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組みが提案されている（確認事項19）					
	・ニーズに合った特集展示や話題になった本のスポット展示の実施	3	【さだ】 ・児童、一般、特集、ミニ展示など5つのスポット展示を月替わりで実施しています。児童であれば季節に合ったテーマ、一般向けであれば分類をまたぐ話題のテーマや健康など身近な課題解決をテーマとした展示をしています。これら月替わりのスポット展示は利用者には大変好評で貸出頻度も多くなっています。 【牧野】 ・新しい生活のスタート月の4月には「〇〇一年生」、8月はオリンピック開催に合わせて開催国の「フランス特集」、お月見の季節9月には「月」等、季節や社会の動きに合わせて特集展示を組んでいます。利用者からは「この図書館の展示はユニークなものが多くて面白い」「いつも楽しみにしている」等のお声をいただき人気のコーナーとなっています。幼児向けの展示コーナーを赤ちゃんえほんコーナーに新しく増設し絵本を中心に展示しています。本屋大賞受賞作品展や追悼展等、その時々で展示コーナーを設けています。	3	様々な展示を行い、貸出につながった事例も確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期にも引き続きニーズに沿った、また、新たなニーズの掘り起こしにもつながる展示の企画に期待するとともに、効果検証にも努められたい。
	・司書の選定した本だけでなく、各方面で活躍する外部の方が選んだ本を展示するなど、多様な切り口での本の紹介	3	【さだ】 ・利用者の方にアンケート「コーヒーと一緒に読みたい本」を募り、利用者のおすすめコメントと一緒におすすめ本を展示し、ブックリストも作成、配布予定です。またセンターとの共催事業である12月に実施する「コーヒー講座」と連動し多様な切り口で本を紹介する予定です。 【牧野】 ・6月まきの文化祭で「おしれのぼうけん」複製原画展を開催しました。1974年刊行のロングセラー絵本であり、世代を超えて楽しんでいただくことができました。7月～8月には小中学生向け「お気に入りの一冊をあなたへ」展示を実施しました。同年代の子どもが推せんする本を紹介しました。 ・10月～11月の秋の図書館まつりでは子育て中の各界で活躍する著名人が選書した「ボクニキミ こどものための100冊」展示を開催する予定です。	3	利用者や子どもの推薦する本の紹介展示についての企画と実施が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期に予定している事業についても適正に実施するとともに、事業の効果測定にも努められたい。
	・本の福袋の展開	3	【さだ】 ・春は「ひらかた絵本まつり」の中で「本のおたのしみ袋」として、絵本の福袋と大人向けの児童書福袋を計58セットを展開し、夏には「こわいはなしのおたのしみ袋」と題い、年代別に4種類の福袋を計44セット展開しました。本の福袋は毎回好評で心待ちにされている利用者の方も多いです。1月には「新春としょかん福袋」を計画しています。 【牧野】 ・ひらかた絵本まつり2024期間に「えほんのおたのしみふくろ」（各2冊、30袋）、夏休みには小中学生対象に「本のサマーギフト」（小学1・2年15冊、3・4年生15冊、5・6年生5冊、中学生5冊）を実施しました。1月には恒例の「としょかん福袋」を行います。中身のわからない形式で本を借りてもらうことで新しいジャンルの本との出会いがあり、毎回好評をいただいています。	3	本の福袋は新たな本との出会いを演出する機会として好評の企画。事業の実施が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期にも事業を適正に実施されたとともに、効果検証にも努められたい。
	・絶版本や過去の良書を提供するコーナー設置や出版社社長等を行講師に招いた「お宝発見」講座の開催、図書館見学ツアーといった事業を実施	3	【さだ】 ・複製コーナーを常設で設置し、さだ図書館が開館した昭和61年に発刊された本や開館当時（昭和60年代）の雰囲気を感じられる本、そしてさだ図書館ならではの「蹉跎今昔いはるかるた」などを展示しています。また、昭和61年に文学賞を受賞したブックリストも置いています。地元の利用者の方が興味深そうに閲覧されています。 【牧野】 ・8月「子ども司書 図書館のおしごと体験」では、図書館書庫を案内し、過去の本も大切に保管していることを知ってもらいました。	3	本市要求事項を満たしているものと判断できる事業の実施を確認した。下期にも「来館者を増やす」ことを目的とした図書館ならではの事業の企画・実施に期待したい。
図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項20）					
	・書籍除菌機の導入	3	【共通】 ・除菌機を継続して設置しています。 4月～9月利用実績 さだ 4,096件、牧野 4,447件	3	書籍除菌機の運用が適切に行われており、本市要求事項を満たしているものと判断できる。
	・デジタルサイネージの活用	3	【共通】 ・継続して設置しています。館内催し案内、施設利用案内、市からのお知らせを随時情報発信しています。	3	デジタルサイネージが適正に運用されていることを確認したもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。引き続き情報の鮮度を保ちながら取り組みを継続されたい。
	・癒し空間をコーディネートする自然音の活用や観葉植物の設置	3	【さだ】 ・継続して1Fロビーにスピーカーを設置しており、開館前の利用者の方に気分よくお待ちいただけるよう自然音（小鳥のさえずり）を流し、癒しの空間を演出しています。利用者の方からも自然音はリラックスできるとのご意見もいただいております。 【牧野】 ・図書館利用時にリラックスしてもらえよう、継続して1Fロビーで自然音（小鳥のさえずり）を流し、閲覧室、ラーニングルームには観葉植物を設置しています。	3	自然音を活用し、癒し空間をコーディネートする取り組みが確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。利用者の意見収集も含め、引き続き効果的な取り組みとなることに期待したい。
利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）					
	・導入済のデータベースの周知のためのイベントの実施	3	【さだ】 ・2月に実施予定している小中学生対象の「図書館司書体験講座」のプログラムに、導入済の新聞記事データベース「ヨミダス」の検索、閲覧を体験していただくことを計画しています。また、利用者の方にはデータベースという図書館サービスを知っていただけるようなPOPを掲示し、周知を促していきます。 【牧野】 ・ジャパンレッジを知ってもらうために紹介記事を10月、11月「まきのだより」に掲載する予定です。また、12月にジャパンレッジの利用につながるよう、図書館活用術講座「ジャパンレッジを知ろう」を開催予定です。	3	データベースについての企画が行われていることが確認できたもので、下期には適正に実施されることに期待するとともに、効果検証に努められたい。

・センター利用サークルへの内容別図書紹介の種類増加	3	【さだ】 ・「ひらかた怪談サークル」に実施していただいた事業「納涼怪談」に併せて、「怖いお話」、「怪奇現象」など関連本を利用者の方に紹介しました。 【牧野】 ・9月にセンター利用サークル活動に図書館資料を活用していただくためのリーフレット「ヨガ」を加えました。	3	関連本の紹介やリーフレットの作成が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期にもセンター利用者と図書館をつなぐ取り組みに期待したい。
・ブックリストやバスファインダーの作成・発行	3	【さだ】 ・8月にバスファインダー「蹊跼について調べる（歴史・地名編）」vol.1を作成、発行しています。来期もVol.2を企画し作成発行していきます。 【牧野】 ・7月27日枚方怪奇譚では電子図書館のブックリストを作成、参加者に配布しました。バスファインダー「まきのコンパス」vol.2は11月に発行を予定しています。	3	バスファインダーの作成及び実施予定が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。

(工) 事業提案（生涯学習市民センター）

生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）

・利用者の声を反映させた事業	3	・講座後アンケートや、利用者セルフモニタリングにて収集した意見をもとにした事業を実施しています。 【さだ】 ・「もっと子ども向けの講座を実施してほしい」のお声から、「夏休みキッズ大作戦」として子ども向けの講座を実施しました。 7月「地図で枚方を見よう」定員20名 参加者17名 8月「ミニ水族館を作ろう」定員20名 参加者41名 8月「プログラミング体験教室」定員20名 参加者20名 【牧野】 ・「地元の有名人を呼んでほしい」というお声から実施しました。 4月「りょう ものまねヒットパレード」定員120名 参加者120名 7月「真夏の枚方奇譚」定員30名 参加者61名 ・「ものづくり」再度やって欲しいというお声から実施しました。 8月「レジンdeレッスン夏のヘアゴムづくり」定員24名 参加者60名 ・「枚方の歴史や遺跡を知りたい」というお声から実施しました。 10月「もっと知りたい枚方市の取り組み：文化財、発掘調査」定員30名 参加者14名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。今後も魅力的な事業の実施を期待する。
・市民の自主的な活動のきっかけづくりのための事業	3	【さだ】 ・昨年3月より「楽10体操講習会」を定期的に実施し、地域の方の自主的な健康づくりに貢献しています。 【牧野】 ・自身のスキルを活かしたいというお声にお答えし、12月に「子どものためのウクレレ入門講座」を実施予定です。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・地域活性化・地域課題解決を目的とした市民との協働事業	3	【さだ】 ・6月「もっと知りたい枚方市の取り組み(防災編)」を実施し、枚方市危機管理推進課の職員と一緒にセンター周辺地域のハザードマップを確認し、避難訓練の重要性を認識していただきました。 ・1月「さだグリーンデー」を継続実施予定 清掃活動を通して、職員と利用者のコミュニケーションをはかり、地域の環境・治安の向上を目指します。 【牧野】 ・SDGsなど社会的要請の視点を有する事業として実施しました。 8月「家電リサイクル博士になろう！」定員15名 参加者21名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・構成企業独自のノウハウを活かした講座・事業、従来の企画や新たな工夫を行い、若年層の参加促進の実施	3	・企業独自のスケールメリットやコンテンツ力を生かし講座を展開しました。指定管理者が運営している公共施設で人気の講座を積極的に開催しています。 【さだ】 ・6月「海洋プラスチックを活用！レジンのカラフルアンブレラカーづくり」定員24名 参加者28名 【牧野】 ・12月「お正月を華やかに彩る！水引祝箸袋作り」実施予定 ・1月 指定管理者が運営している公共施設の学芸員による「～歴史講座～大坂の陣にみる「城」での攻防」を実施予定	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）

・他センター、自宅などからも参加可能な、サテライト講座の実施	3	・YouTubeライブ配信機能を使用して配信し、メイン会場を牧野センター、サテライト会場をさだセンターとし、離れた地域でも気軽に受講していただきました。 【終活講座】定員20名 牧野参加者34名 さだ参加者16名	3	新しい試みとしてサテライト講座を試みた点を評価する。今後さらなる講座の充実を期待する。
・撮影・録画・配信などを活用したオンライン講座の実施（受講者への案内も実施）	3	・配信を実施した後はアーカイブを保存。参加者に講座終了後も再度視聴していただけるよう、ご案内しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・公式SNSや地域メディアとタイアップを行い、効果的な情報発信	3	・ホームページ・Facebook・YouTube・Xを活用しています。 ・講座に関連する専用サイトの使用や、関連商店等にチラシの設置を依頼しました。 ・施設外でのチラシの配布活動をしました。 【牧野】 ・情報サイト「ひらかたつーしん」へのイベント紹介記事の掲載を依頼しています。	3	各種SNSを活用して情報発信に取り組んでおり、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている（確認事項24）

・季節ごとの連携事業の実施	3	【さだセンター・さだ図書館】 ・8月「夏の映画上映会」定員80名 参加者64名 ・1月「絵本の中のお菓子づくり～バレンタイン～」実施予定 【牧野センター・牧野図書館】 ・6月「みんなでつくる大きな本の木」参加者85名 ・10月「マッキーのナゾときツアー」実施予定	3	センター及び図書館における連携事業の実施が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期に実施予定している事業が適正に実施されることに期待するとともに、効果検証にも努められたい。
---------------	---	--	---	---

・実施講座やサークル活動に関連する本の展示や紹介	3	・センター自主事業時には部屋出入口前に関連本を展示。講座中に展示本の紹介を行っています。 ＜展示した事業例＞ 「苔玉づくり」「もっと知りたい枚方市の取り組み(防災編)」「もっと知りたい枚方市の取り組み(防犯編)」「夏の映画上映会」 「プチパーソナルカラー講座」、「真夏の枚方怪奇譚」、「守って楽しむSNSと動画配信のルール」、「家電リサイクル博士になろう」、「はじめてでも困らない！韓国旅行講座」	3	講座開催時の本の展示・紹介が確認できたもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。
・センター利用者へ向けた図書館利用促進イベント、講座、講演会の開催	3	【さだ】 ・11月「絵本作家がやってくる！読み聞かせ＆サイン会」実施予定。センター2階アールスペースで絵本の原画展、和室で読み聞かせ＆サイン会を実施を予定しています。 【牧野】 ・1月「歴史講座～大坂の陣にみる「城」での攻防～」では、図書館の利用促進のため「歴史本スタンブリー」を実施予定。	3	下期に実施を予定している事業が適正に実施されることを期待する。
・センターの諸室を利用したブックイベントや図書館に関連したテーマの講座や講演会の開催	3	【さだ】 ・12月「コーヒーと物語のひととき」では、センター・図書館双方で「コーヒーとじっくり読みたい本」を募集し、集まった書籍をセンター2階アールスペースで展示します。 【牧野】 ・7月「真夏の枚方怪奇譚」定員30名 参加者61名 イベント実施 1か月前から図書館前ロビーに怪談募集ポストを設置して、体験した怖い話を集めました。地元で活躍中の作家三輪チサ氏をお迎えし、怪談語りに加え、ポストに集まったお話をしていただきました。また、三輪チサ氏著の関連書籍を展示しました。	3	実施及び実施予定の事業について確認できたもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。予定している事業については適正に実施いただきたい。

牧野北分館の調理室・和室の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）

・利用方法の提案・広報の拡大	3	・YouTubeにて、和室で姿見鏡を使用してヨガをしたり、調理室ではホットプレートを使用して粉もんパーティなどといった使用例や、貸し出し可能な備品なども含めた部屋紹介を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・調理室での定期的な料理教室や施設の特長に合わせたイベントなど、定期イベント・講座の実施	3	・定期的な料理イベントを開催したところ初めて来館された方も多くみられ、施設の周知に繋がりました。 5月「発酵で免疫カアップ！みそ玉づくり」定員20名 参加者24名 6月「赤しそシロップづくり」定員16名 参加者16名	3	多くの方に参加いただいた講座となり、施設周知に繋がったことを評価する。次回も参加しなくなる仕掛けづくりを検討・実施することに期待する。
・無料開放の定期実施	3	・施設稼働率の推移を見ながら検討しています。 牧野北分館改修工事の観点から、令和7年度から実施を予定しています。	3	事業計画書で提案いただいた計画の趣旨にそって来年度の効果的な実施を期待する。
・利用者からの要望を反映	3	・講座時や利用者アンケートでご要望の多かった事業を行っています。 4月「水引で作る猫ブローチ」定員16名 参加者18名 5月「キラキラハーバリウムペンづくり！」定員24名 参加者28名 7月「夏のヘアゴムプレスレットづくり！」定員24名 参加者60名	3	魅力的な講座を実施し、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。次回も参加しなくなる仕掛けづくりを検討・実施することに期待する。

生涯学習市民センターの夜間の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項26）

・夜間の空き室を利用した講座などの自主事業を実施	3	【さだ】 ・6月から11月の6か月間、第3金曜日の夜の「さだの夜活」では毎回異なった事業を実施しています。 6月「苔玉作り」定員10名 参加者18名 7月「ナイト椅子ヨガ」定員20名 参加者11名 8月「納涼怪談」定員80名 参加者86名 9月「セルフお灸講座」定員20名 参加者26名 10月「ナイトクラシックコンサート」実施予定 11月「美文字講座」実施予定 【牧野】 4月「プチパーソナルカラー講座」定員20名 参加者27名 「りょうものまねヒットパレード」定員120名 参加者120名 5月「元カラジェンヌと歌おう」定員30名 参加者30名 6月「発酵で免疫カアップ！みそ玉料理教室」定員20名 参加者24名 7月「真夏の枚方怪奇譚」定員30名 参加者61名 9月「モールドールをつくらう！」定員40名 参加者49名 「はじめてでも困らない！韓国旅行講座」定員20名 参加者25名 7～9月「牧野運動塾～ストレッチ＆コアトレ～」定員7名 参加者4名 10月「大人のレジンdeレッスン ペンダントづくり」実施予定 11月「音ヨガ～心安らぐ癒やしのカルパ～」実施予定	4	両施設とも夜間の講座を新たに数多く実施し、多くの方に興味をもってもらうよう努められたことを評価する。 今後は講座に参加した方が継続して施設を利用していただくことに繋げていただきたい。
・知名度の高い講師の講座・イベントの実施	3	【さだ】 ・2月に京都先端科学大学 山本淳子教授による「源氏物語」関連の講座の実施を予定しています。 【牧野】 ・4月「りょうものまねヒットパレード」定員120名 参加者120名 ものまねタレント『りょう』による昭和歌謡のものまねショーを実施しました。 ・5月「元カラジェンヌと歌おう」定員30名 参加者30名 元宝塚歌劇団の『美苑えりか』によるヴォイスレッスンを実施しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・ビジネス層や学生を対象とした、資格取得などを目的とした講座・イベントの実施	3	【さだ】 ・11月さだの夜活「美文字講座」を実施予定。仕事帰りの方を対象に、美しい文字が書けるコツを指導していただきます。 【牧野】 ・4月「プチパーソナルカラー講座」定員20名 参加者27名 仕事帰りのビジネス層を対象とした、色相関係や色による印象の違いを学ぶ講座を実施しました。 ・7～9月「まきの運動塾～ストレッチ＆コアトレ～」を3ヶ月連続講座として実施しました。定員7名 参加者4名	3	ビジネスパーソンや学生がターゲット層だからこそ、興味をひかれ、参加しやすい講座やイベントの企画をお願いする。好評な講座をシリーズ化するなど、次につなげる工夫に期待する。

(オ) 事業提案（図書館）				
図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が提案されている（確認事項27）				
・乳幼児向けサービスとして「赤ちゃんおはなし会」「ぬいぐるみのとしゃんおとまり会」の実施	3	【さだ】 ・乳幼児向けサービスの「赤ちゃんおはなし会」は毎月第1・3水曜日に実施しています。4月～9月の参加実績は計12回の実施で、29組58名の親子に参加いただきました。 ・10月「ぬいぐるみのとしゃんおとまり会」を実施予定。10人の子どもたちと10体のぬいぐるみが参加してくれる予定です。 ・集会室を常時開放し、「大型絵本」や「こどものとも012」を展示しています。靴を脱いで小さなお子さんとお母さんがゆっくり絵本が読めたり、毎月変わる季節の装飾を楽しんでいただける環境をつくっています。 【牧野】 ・月1回の赤ちゃん向けおはなし会「親子でたのしみおはなし会」では手遊び、体遊び、歌を交えながら行い、親子で楽しいひと時を過ごしてもらっています。4月～9月の参加実績は計6回の実施で、24組50名でした。参加者たちは、おはなし会の中で読んだ絵本や、紹介する「ブックスタート」「育児」の本に興味を持たれ、借りて帰られることが多いです。 ・ひらかた絵本まつり期間に行った「あつまれ！みんなのこいのぼり」では折ったこいのぼりに顔を描いてボードに貼ってもらう企画で、幼児も楽しく参加してくれました。 ・秋の図書館まつり期間に幼児でも参加できる「やさしいがっこうめぐりエッセント」を開催する予定です。	3	乳幼児向けサービスの実施・予定が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。下期に実施予定の事業は適正に実施し、また、効果検証にも努められたい。
・学齢期向けサービスとして「ひらかた絵本まつり、秋の図書館まつりでのイベント」「クイズ形式イベント」「図書館活用術」「工作イベント」「季節ごとのおはなし会と工作教室」の実施	3	【箕道】 ・読書習慣を身につけてもらうよう読書シートを継続して配布します。 4月～9月配布枚数（さだ 544枚、牧野 161枚） 20冊達成者数（さだ 201名、牧野 82名） 【さだ】 ・5月ひらかた絵本まつりで「えほんのひろば」参加者90名 ・4月「おはなし会スペシャル」を（参加者30名）、7月「夏のおたのしみ会」を（参加者27名）実施しました。どちらもおはなし会と工作教室を組み合わせた事業ですので、通常のおはなしかいよりも参加者数が倍増しています。 ・8月「こわいおはなしのおはなし会」（参加者37名）を実施しました。センターの和室が会場で暗転にすると雰囲気も出てこわい話を聞き入る子どもたちが沢山いました。 【牧野】 ・アニメーションおりがみおはなし会を6月29日（参加者13名）、8月31日（参加者13名）を実施しました。友だち同士、親子で楽しんでいる様子が見られました。 ・7月29日工作会として「ポップアップカードを作ろう」（定員 12名、参加者13名）を実施しました。自分の好きなもの、夏らしいものを題材に選ぶ等、個性豊かな作品ができあがりました。「家でも作りたい」「自分の好きなものを貼り絵にできて楽しかった」などの声が聞かれました。 ・8月4日「こども司書 図書館のおしごと体験」（定員8名、参加者8名）を実施しました。参加者は説明を聞きながら楽しく仕事に取り組んでいました。「また体験したい」「機械の使い方を知れてよかった」等の声が聞かれました。 ・8月「おぼけのおはなし大会」（8月3日参加者6名、8月10日参加者13名、8月17日参加者14名）では怖さレベルを変えて実施しました。 ・10月センター・図書館共催で「マッキーのナゾときツアー！～ハロウィンパーティーにしようたい～」を実施する予定です。 ・10月27日～11月9日秋の図書館まつりで「としゃんビンゴ～まきのde PON」を開催する予定です。	3	学齢期向けの事業が適正に実施されたことを確認したもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。引き続き下期にも継続的な取り組みに期待するとともに、効果検証にも努められたい。
・YA世代向けサービスとして「進路進学資料の充実」「自身を表現する場を提供するイベント」「電子書籍の紹介」の実施	3	【共通】 ・YA向け機関紙を4月7日に発行しました。 ・YAコーナー、ラーニングルーム内に「おすすめ本」記入用紙を常時設置し投稿を募っています。 【さだ】 ・ラーニングルーム内にYA機関紙を掲示、配布して、YA世代おすすめ本や電子図書館の紹介など情報発信しています。 ・中高生にYA世代向けサービスを周知するために、ラーニングルームの利用頻度を高める施策を実施（7月23日）、座席の配置を学習や読書が集中できる空間にレイアウト変更しました。 ・学校連携を強化していく中で、学校司書から学校図書委員を紹介していただき、図書館図書室ミーティングを計画していきます。 【牧野】 ・進路の参考になる資料（「なるにはBOOKS」など）の充実を図っています。YA棚の「進路・進学コーナー」の資料利用促進のため、ラーニングルーム内にPOPを掲示しています。 ・YA機関紙に毎月ひらかた電子図書館よりおすすめ電子書籍を紹介しています。	3	YA世代に向けた取り組みが確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。引き続き下期にも鮮度を保ちながらの取り組みに期待したい。
一般成人を対象とした図書館読書推進事業が提案されている（確認事項28）				
・大人向けのおはなし会・朗読会の開催	3	【さだ】 ・6月19日の「朗読の日」に合わせて、令和7年度から6月に「大人向けおはなし会・朗読会」を計画しています。 【牧野】 ・11月「朗読発表会＆朗読会」を実施する予定です。5月～9月に実施した「朗読を楽しむ講座」受講者より1名朗読発表、及び講師による朗読です。	3	成人向けの取り組みが確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。引き続き下期にも鮮度を保ちながらの取り組みに期待したい。
・バリアフリー映画上映会の開催	3	【さだ】 ・令和7年度、上映会実施に向けて映画の内容など検討しています。 【牧野】 ・11月にバリアフリー映画上映会『じんじん』を実施予定です。	3	事業の実施・予定が確認できたもので、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。中央図書館との連携も含め、コンテンツの掘り起こしに努めるなど、継続した取り組みに期待したい。

・「地域歴史講座」「防災講座」「金融講座」「認知症予防講座」など、一人ひとりの学びを支え、市民が生き生きと充実した毎日を送れるような講座の実施	3	【さだ】 ・6月23日「金融講座～お金の寺子屋・資産運用の基礎知識」（定員40名、参加者33名）を実施しました。金融講座は人気で参加者の満足度も高いので、3月に親子で参加する子ども向け金融講座も実施予定です。 ・7月毎週金曜日に「初心者向けくずし字講座（全4回）」（定員12名、参加者延べ42名）を実施しました。次回も参加して学びたいという参加者もいて、満足度の高い講座でした。 ・市民が生き生きとした毎日を送れることを目指して、2月に健康講座「睡眠の質を高めるイキキ生活」を実施予定です。 【牧野】 ・5月毎週金曜日に「初心者向けくずし字講座（全4回）」（定員12名、参加者延べ43名）を実施しました。講師の丁寧な解説を喜ぶ声や、古文書を解読することに興味を持たれ継続して学びたいなど学習意欲を惹き起こす講座となりました。 ・5月～9月の毎月1回「朗読を楽しむ講座（全5回）」（定員10名、参加者延べ46名）を実施しました。先生のアドバイスをを受け、参加者は熱心に取り組む、最終講座の発表では上達ぶりがうかがえました。「今後のMC活動に活かします」「もっと色んな人の朗読を聞いて勉強したい」等の声が聞かれました。 ・9月30日「防災講座～気象情報を活用して災害に備える～」（定員24名、参加者18名（申込者24名））を実施しました。参加者は講師の専門的な話に身を乗り出すように聞き、質問も多く出ました。	3	様々な講座の実施・予定が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。実施済の事業については、概ね好評であり、引き続き効果検証を行いながらの事業実施に努められたい。
・原画・パネル展の開催	3	【さだ】 ・8月27日から9月22日まで、絵本作家えがしらみちこさんの「あなたのすてきなところはね」パネル展を実施しました。 ・10月29日～11月10日まで、センター2階アート・スペースを使用して、絵本作家たかやえさんの原画展を実施予定です。 【牧野】 ・6月まきの文化祭にて『おいしいのぼうけん』複製原画展を開催しました。親子連れ、年配の方々、世代に拘わらず楽しんで鑑賞されていました。初めてこの作品に触れた方からも面白かったとの感想が寄せられ、人と本を繋げる機会の創出となりました。	3	原画・パネル展の実施予定が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。効果測定の手法についても検討され、次につながる取り組みとなることに期待したい。
・枚方市の友好都市など、縁のある都市との交換展示の実施	3	【共通】 ・令和7年度実施に向けて、さだ牧野合同で枚方市の友好都市である四万十市にある四万十市立図書館と交換展示開催について現在交渉中です。	3	次年度での実施に向けて準備が進められていることが確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。

ウィズコロナの観点から電子図書館の利用を増やすための取組みが提案されている（確認事項29）

・SNSやイベントでの広報、「電子書籍体験会」の実施や様々な使い方の提案	3	【さだ】 ・11月に実施予定の「本と雑誌のリサイクル市」で多くの参加者が見込めるため、電子図書館利用案内のチラシを受付で配布します。令和7年度に「電子書籍体験会」を計画しています。 【牧野】 ・毎週月曜日にXを用いて電子図書館よりおすすめ電子書籍を紹介しています。イベント時に電子図書館の宣伝や関連の電子書籍リストの配布を行っています。	3	電子図書館周知について実施・計画が確認できたもので、本市要求事項を満たしているものと判断できる。情報発信内容については適宜更新を行うなど飽きのこない仕掛けづくりにも努められたい。
・ラーニングルームデスクへのQRコードの貼付	3	【さだ】 ・ラーニングルーム全席（16席）に電子図書館利用案内・QRコードを掲示しています。「sada Wi-Fi」の案内も一緒に掲示し、その場での利用も促しています。 【牧野】 ・電子図書館周知の手段としてラーニングルーム机上にひらかた電子図書館へのQRコードを貼付しています。また、ラーニングルーム内に掲示しているYA機関紙のおすすめ電子書籍には簡単にアクセスできるようにQRコードを載せています。	3	ラーニングルームでの周知については、本市要求事項を満たしているものと判断できる。発信する内容については適宜更新するなど、情報の鮮度を保つことに努められたい。
・貸出用タブレットの設置	3	【共通】 ・カウンターでいつでも電子図書館を体験してもらえるようにタブレットを下期に設置予定です。 ・令和7年度から、館内で貸し出しできるよう利用者への電子図書館の利用促進から始める予定です。	3	下期にはタブレットの設置を適正に行い、貸出につながるよう活用方法を検討されたい。

（カ）利用者対応提案

利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項30）

・接遇対応向上研修の実施	3	・11月に接遇マナー研修として「ホスピタリティ研修」を実施予定	3	下期に適正に実施されたい。
・職員の自己実現・モチベーションアップの支援	3	・利用者サービス向上に向け、職員が当施設で働くことに誇りをもてるよう動機付けを行っています。 ・11月「全国施設代表者会議」を実施予定。施設での取り組み事例の発表や、グループワークでの意見交換を通してスキルの熟成を図ります。 ・「全国企画担当者会議」を毎年実施。優秀な企画の表彰もあり、さらなる高みを目指す原動力としています。	3	各種会議の内容を施設内で共有化を図るとともに、優秀な企画は表彰するなど、職員の意欲を高める取り組みを評価。
・充実した研修制度による人材育成	3	・「入社時研修」「個人情報保護研修」「人権研修」「防犯研修」等基本的な研修をはじめ、応急手当の専門的な訓練「MFA研修」、安全管理担当者向けに災害の知識に関する研修も行っています。	3	様々な研修を通じた人材育成への取り組みを確認した。

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項31）

・定期的に実施している職員による館内巡回で危機・トラブルの早期発見と未然防止に努める	3	・毎日の施設巡回(4回/日)の際には「安全点検チェックリスト」を元に各項目のチェックを行い、異常やトラブルを発見した場合は速やかに対処するよう心がけています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・苦情・要望・対応ガイドラインの冊子を設置	3	・職員全員に苦情・要望対応ガイドラインを配布しており定期的(年2回)に読み合わせを実施しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・全職員が記入できる「ヒヤリット記録簿」を作成し、情報共有	3	・ヒヤリット簿を作成し、全職員が速やかに情報共有を行っています。	3	記録を残し、共有化が図られていることは評価できる。

・ご利用の注意・マナーのアナウンス	3	・掲示物にて利用者への案内・啓発を行っています。	3	利用者に向けたアナウンスを確認できた。掲示物については常時に更新し、最新を保つことを期待したい。
・早期対応と解決に努め、「事故報告書」を作成するなど報告・連絡を徹底し、全職員へ共有。	3	・問題発生時には早急に所轄課に報告・連絡・相談を行い、必要に応じて「事故報告書」を作成し提出しています。	3	報告書として記録を残し、施設内で共有化を図る取り組みを確認した。再発防止策を定めて確実に実施されることに努められた。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）				
・危機管理マニュアルの読み合わせ・通読の徹底	3	・職員全員に危機管理マニュアルを配布しており定期的(年2回)に読み合わせを実施しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。年間安全スケジュールの作成を確認。マニュアルについては必要に応じ改定を行い、常に最新の状態であることを期待したい。
・休館日を利用した図書館合同での訓練の実施	3	・6月各施設で火災を想定した消防訓練を実施しました。 ・10月各施設で不審者対応訓練を予定しています。 ・1月各施設で地震と火災を想定した防災訓練を予定しています。	3	合同での訓練を実施しており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・施設内外の危険箇所を把握し、共有	3	・毎日の施設巡回(4回/日)の際に危険箇所のチェックを行い、何かあれば早急に共有し対応を行っています。	3	施設点検の実施及び適切な措置を図っていることを確認した。
・安全備品の設置	3	・防災用品、防犯用品、救急用品、感染症対策用品、熱中症対策用品を設置。また、職員用の非常用持ち出し袋を設置し、非常時にも利用者対応にあたる準備を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。常に即時対応できる状態を保たれた。
・急病人発生時の対応	3	・体調の悪そうな方へは積極的にお声かけをし、状況によっては救急車要請や近隣の病院の案内を行っています。 ・2月AEDの使用法を含む救命研修の実施を予定しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。全職員が適切な対応をとれるよう期待する。
利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）				
・セルフモニタリングチェックシートを作成し、情報共有	3	・セルフモニタリングチェックシートを使用し定期的に業務面のチェックをすることで、サービス向上に努めています。	3	作成したセルフモニタリングチェックシートを活用し、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・利用者アンケート・利用者懇談会の実施	3	・9月第1回利用者アンケート実施。結果は施設内掲示およびホームページに掲載しています。 ・1月さだ・牧野両センターにて利用者懇談会の実施を予定しています。	3	アンケートで寄せられた意見・要望について施設からのコメントを記載しており、双方向になっている点が評価できる。また、自主事業実施時もアンケートを行い、参加者の意見・要望を今後の事業企画に活かされている。
・利用者や利用者以外からの意見も聴取する仕組みの実施	3	・館内にご意見箱を設置しています。 ・ホームページ問合せフォームを作成しています。	3	ご意見箱の設置やホームページ上での問い合わせフォームの作成など、本市要求水準を満たしているものと評価できる。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）				
・従事者全員が人権についての理解を深める研修の実施	3	・3月人権研修の実施を予定しています。	3	現時点では未実施であるが、下期に実施の見込みと判断する。
【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）				
・法令を遵守し、必要な法令点検や検査を実施するとともに、法定点検以外の施設設備の点検や作業の計画的な実施	3	・各施設の「建物維持管理業務実施計画」に則り、法令点検や検査及び必要な施設設備点検・定期清掃等を漏れなく実施しています。毎月の指定管理者運営会議で点検結果を報告するとともに、翌月以降の実施日の調整を行っています。	3	適切に施設の維持管理を行っていることを確認した。
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項36）				
・施設の機能・財産価値を保持するため、定期的な点検を実施し、緊急時には「初動調査チェック表」を作成し有事に備える	3	・自然災害等の緊急事態が発生した際、安全回復に向けた対応を少しでも早く取れるよう、各施設毎の「初動調査チェック表」を作成し、有事に備えています。	3	定期的な点検の実施及び初動調査チェック表の作成を確認した。
・具体的な維持管理方法として、チェックシートを用いた巡回点検や定期点検、緊急時点検の適切な実施	3	・さだ・牧野施設においては、毎月技術者による巡回点検を実施し、施設設備の状態確認を実施しています。 ・法令及び各施設に応じた施設設備の定期点検を実施するとともに、異常が確認された場合は随時緊急点検を手配しています。	3	チェックシートを用いた巡回点検や定期点検、緊急時点検の適切な実施を確認した。
・事故を出さない施設づくり	3	・日常的な点検は施設スタッフや清掃員が実施し、設備等の不具合の早期発見や避難障害の確認等に努めています。危険箇所を発見した場合は、施設スタッフで立ち入り禁止等の応急措置を講じ、来館者の安全確保を行ったうえで修繕手配を行います。 ・牧野センター1階ロビーの壁タイル剥落の恐れがあったため、周囲をロープバディンションで囲って立ち入り禁止措置をし、修繕手配を行いました。	3	来館者の安全・安心を最優先にした取り組みが実施されていることを確認した。
・効率的・効果的な美観維持	3	・清掃員と施設スタッフが協力して日常の常態管理を行い、施設を清潔かつ衛生的に維持するよう努めています。日常清掃では洗いきれない汚れや手の届かない箇所については、定期清掃を実施し美観維持に努めています。	3	日常の美観維持に取り組まれたことを確認した。
・「不具合・修理案件一覧表」に基づいた効率的・効果的な修繕	3	・さだ・牧野別に「不具合・修理案件 予定一覧表」を作成し、日常点検や定期点検で発見された不具合事項を随時追加しています。毎月の指定管理者運営会議で「不具合・修理案件 完了済み一覧表」で執行状況を確認し、優先順位を検討したうえで、効率的・効果的な修繕を実施しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項37）				
・有資格者や経験者を積極的に採用し、適切な人員配置で運営	3	・適切な人員配置で運営しています。 ・司書率【さだ72%】【牧野77%】 ・施設維持管理に必要な資格者を選任・届出し、適切に管理運営しています。 【さだ・牧野】 【防火管理者】「建築物環境衛生管理技術者」「電気主任技術者」 【北分館】 【防火管理者】	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）				
・利用者が無料で使用できるWi-Fi環境を整備し、セキュリティ対策を行っている	3	・ロビーに無料で接続できるWi-Fi環境を整備しています。（セキュリティ方式としてWPA2を採用）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）				
・関係法令に従った廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理の実施	3	・枚方市の許可を受けた収集運搬業者に一般廃棄物の処理を委託し、さだ・牧野は週2回、北分館は週1回実施しています。 ・産業廃棄物の処理は、許可業者に委託し、マニフェストを取得することとしています。（現状、処理実績無し） ・古紙、缶・ビン・ペットボトル等の再生可能な廃棄物に分別保管し、収集運搬業者やベンダー・製造業者等に引き取りを依頼し、廃棄物の減量に努めています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）				
・備品管理簿にて施設備品を管理し、計画的に修繕・更新を実施	3	・備品管理簿を作成、管理しています。 ・利用者の安全性を第一に、利用頻度や需要等をから優先度を決め修繕・更新を実施しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）				
・環境負荷低減施策の推進者を定め、スタッフ及び施設利用者への告知・啓蒙を実践	3	・環境負荷低減施策の推進者をセンター所長と定めています。 ・省エネや環境負荷啓蒙活動としてグリーンカーテンを栽培しています。 ・牧野北分館は枚方市グリーンカーテンコンテストに参加しました。 【さだ】 ・使用用紙をSFC認証品に変更しました。 【牧野】 ・使用用紙をSFC認証品に変更しました。 ・ロビーにて植物の栽培、配布を実施しています。 【北分館】 ・納豆菌を利用した土壌再生・土壌改良に取り組んでおり、SDG sの一貫として雑草を利用した地球に優しい土をつくっています。今年度は昨年完成した再生土を利用し、季節の花とカボチャ栽培を実施しています。	3	昨年度から引き続き環境に配慮した取り組みを実施したことを評価する。また、北分館において作成した土を使用し、栽培も行っている点を評価する。
・コスト削減につながる修繕を計画し、提案実行	3	枚方市所有施設の照明設備LED化を3年計画で実施頂くことになりましたので、計画推進に積極的に協力するとともに、計画を踏まえた修繕工事を実施して行きます。 また、さだ・牧野施設においては、空調設備等更新時期を迎える設備がありますので、環境負荷低減につながる製品情報の収集や積算協力を行います。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）				
・感染症の基本的予防保全対策	3	・引き続き各階に手指消毒液を設置。利用者へ手洗いの注意喚起を掲示しています。 ・嘔吐物処理キットを設置しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・ウイルスとの共存を見据えた新たな感染拡大防止策	3	・枚方市感染症予防計画に則って施設運営を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）				
・情報の公開に関して公平性・透明性・迅速性をもって適切に対応	3	・枚方市の情報公開条例に則り迅速に適切に対応します。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおり適切に対応いただきたい。
・利用者アンケートの結果など自発的な情報開示	3	・アンケート結果、回答は施設に掲示し、ホームページに掲載もしています。	3	利用者アンケートの回答結果が施設内やホームページ上に掲載されており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）				
・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守	3	・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守し運営を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・年一回の個人情報保護研修の受講	3	【センター共通】 ・12月個人情報保護研修を予定しています。 【図書館共通】 ・8月個人情報保護研修を実施しました。	3	一部現時点では未実施であるが、下期に実施の見込みと判断する。
・年一回の個人情報保護チェックシートの活用	3	・年1回個人情報保護チェックシートに基づき、施設内の個人情報保護体制のモニタリングを実施しています。 【さだ】12月実施予定 【牧野】1月実施予定	3	下期に適正に実施されたい。

【緊急時における対策に関する事項】				
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）				
・危機管理マニュアルを随時更新し、適切に対応できるよう活用	3	・危機管理マニュアル7月更新。職員全員に配布しています。	3	マニュアルが最新の状態であり、共有されていることを確認した。
・安全に関する内部監査の実施	3	・10月安全管理推進室による内部監査の実施を予定しています。	3	下期に適正に実施されたい。
・安全管理担当者を配置し、「全国安全管理担当者会議」で情報共有	3	・安全管理担当者を配置しています。 ・7月9月安全管理担当者会議を実施しました。 ・11月全国施設代表者会議で取組事例の共有しています。	3	安全管理についての取り組みが実施されたことを確認した。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）				
・災害発生時の適切な対応について、対応フロー図を作成し、施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練の実施	3	・危機管理マニュアルを全員に配布し読み合わせを行っています。 ・火災、地震、風水害、怪我・急病についてそれぞれ対応フロー図を作成し、職員間で共有、周知を徹底しています。 ・災害発生時に適切な対応が実現できるよう、年2回実践的な訓練を行っています。	3	災害対応に向けた取り組みが適切に行われたことを確認した。
・日々の危機管理体制の確認	3	・危機管理体制を毎日更新掲示し朝礼時に共有しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・非常時、緊急時は市へ報告し、迅速な対応・解決につなげる体制整備	3	・非常時、緊急時には速やかに市へ報告し、迅速に対応・解決できる体制をとっています。	3	非常時の対応が適切に行われていることを確認した。
・「緊急連絡網」を整備し、緊急時における連絡体制の構築	3	・緊急連絡網を作成し、所轄課に提出しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）				
・「リスク分担表」に則った責任分担を理解している	3	・原則「別表1 リスク分担表」に従います。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
【その他】				
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項48）				
・生涯学習市民センターとして、講座実施や高齢者をはじめとする様々な人の活躍の場の創出、平等な情報伝達方法の提案といった取組み	3	・豊富な知識、経験、優れた技術を講師として生かしていただけるよう、講師紹介カードの提出をご案内しています。 ・老眼鏡・車いすを継続して設置しています。 【さだ】 ・耳の不自由な方のために筆談ボードを設置しています。 ・高齢者の健康維持を目指すため「楽10体操」の講習会を定期的に実施しています。 【牧野】 ・可動式のスロープで段差に対応しました。 ・諸室案内板に案内用絵記号を表記しました。	3	諸室案内板に案内用絵記号を表記する等本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・図書館として、認知症にやさしい図書館や高齢者サービスの維持向上、障害者サービスの維持向上といった取組み	3	・リーディングトラック、老眼鏡、筆談ボードを継続して設置しています。 【さだ】 ・高齢者サービス、障害者サービスとして車いすを常備しています。 【牧野】 ・LLブックコーナーの資料を新しく購入しました。また、高齢者の負担を軽減するため最下段への配架を減らすよう書架の整理をすすめています。	3	高齢者や障害者に配慮した取り組みが適正に行われていることを確認した。車いすについては、定期的にタイヤの空気圧を確認するなど、メンテナンスにも努められたい。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）				
・従来層＋αに向けたデジタル媒体のさらなる活用	3	・YouTubeの配信機能を積極的に活用しています。 ・ホームページからの講座・イベント申し込みを実施しており、インターネット世代からのイベント申込みも徐々に増加しつつあります。また、初めて来館される方に向けて、最寄り駅からセンターまでの行き方などを紹介したYouTube動画をホームページのアクセス欄にはめ込んでそのまま動画を視聴できるようにアップデートいたしました。	3	定期的にHPのアップデートを行っていることを確認した。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・様々な手法を駆使した積極的な連携講座の実施	3	【さだ】 ・12月に近隣の障害者就労施設と連携して「さだマルシェ in winter」の実施を予定しています。 【牧野】 ・10月地域コミュニティで活動されている団体と連携して防災講座「南海トラフ巨大地震直後の最適行動」実施予定 ・10月「まきの市 Halloween in まきの2024」において、地域の商業施設と連携しイベントを行う予定です。	3	現時点では未実施であるが、下期に実施の見込みと判断する。
・地域を巻き込んだ広報物の刷新・作成	3	今後予定されている照明のLED化や牧野北分館の改修工事後に、パンフレットの刷新を検討予定 【さだ】 ・さだだよりの光善寺駅構内のチラシラックや掲示板、近隣の商店に配架しています。 ・さだだよりの表紙に掲載する作品を募集しています。 【牧野】 ・まきのだよりの表紙に「枚方きりえ倶楽部」の作品を掲載しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上 4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上 3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
---	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	問題ない	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	問題ない	○	想定外に多く支出している項目はなく、適正であることを確認した
・運用資金の借入れを行っていない。／借入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	問題ない	○	運用資金の借入れを行っていないことを確認した。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	適正である	○	現金管理が適切に行われていることを確認した。

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
--	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項3ページに記載している再委託禁止に関する事項を遵守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	行っている	○	要項記載事項を遵守し、適切に行っている。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	管理している	○	適切に口座を分けて管理をしていることを確認した。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	講じている	○	適切な措置を講じていることを確認した。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	遵守している	○	関係法令を遵守していることを確認した。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	行っている	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	管理・保存している	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した。
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	行っている	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮が適切に行われていることを確認した。

・適切な保険に加入しているか。	○	加入している	○	適切な保険に加入していることを確認した。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示する。	○	明記している	○	指定管理者名は館内に表示していることを確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組み）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	障害者法定雇用率(令和6年6月1日現在) 【小学館集英社プロダクション】 令和6年4月より障がい者の法定雇用率が引き上げられ、代表企業の障がい者雇用率は、2.24%でしたが、その後1名採用し法定雇用率の2.5%には、あと2名の採用で届く状況です。現在も法定雇用率の達成に向けて採用活動をすすめながら会社全体で取り組んでいます。 【図書館流通センター】2.97% 【長谷工】 平成3年に特定子会社を設立し、平成21年には「関係会社特例制度（グループ摘要）」の認定を受けています。グループ全体では248名の障害者を雇用していますが、現状の障害者雇用率は2.44%、不足数5名の状況です。ハローワーク・地域支援機関・就労移行支援・労働局・障害者体験マッチング会等と連携し、令和7年3月を目標に、雇用率達成を目指しています。	○	一部達成できていないが、達成に向けて取り組まれていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	取り組んでいる	○	利用者アンケートを実施し、利用者ニーズのあった運動関係の講座などを実施したことを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	報告している	○	業務報告書、日報・月報等が遅滞なく提出され、適切に報告されていることを確認した。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	報告している	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(4) 改善指示等への対応状況

指示を行った時期	内 容	指定管理者による一次評価	所管部署による二次評価
		対応状況	評価内容
令和 年 月			
令和 年 月			
令和 年 月			

評価項目 1 (4)の評価基準	
S	全ての内容について適切に対応されており、かつ、特に優れた対応が見られる
A	全ての内容について適切に対応されている
B	一部対応が不十分な点又は改善を要する点が見られるが、概ね適切に対応されている
C	不適切な点があり、直ちに対応又は改善を求める

評価項目1 業務の履行状況 (4) 改善指示等への対応状況の評価（所管部署）	A
--	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。 (監査報告書等)	○	事項はない	○	応募資格に抵触する事項はない。
・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。 (監査報告書等)	○	適正に行われている	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した。
・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	されていない	○	異常事項が指摘されていないことを確認した。
(貸借対照表) ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	適正である	○	大きな前期比増減は生じていない。
(損益計算書等) ・安定した収益をあげられているか。(赤字となっていないか。)	○	適正である	○	安定した財務状況となっている。
・施設の収支状況(自主事業の収支を含む)が安定しているか。(赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。)	○	適正である	○	安定していることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	要素はない	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した。

評価項目 2 の評価基準	
S 継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A 継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B 一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C 不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

指定管理期間2年目の今期も、安心・安全な施設運営と文化創造の支援をおこない、地域の活性化に貢献できるよう努力しています。 第1回利用者アンケート満足度調査にて普通以上の回答については諸室・ロビー・図書館内フロアの満足度(さだセンター96.96%、さだ図書館97.95%)(牧野センター99.14%、牧野図書館99.42%、牧野北分館99.37%)と高い水準で回答をいただきました。窓口及び業務対応としての回答も(さだセンター99.26%、さだ図書館100%)(牧野センター99.55%、牧野図書館99.44%、牧野北分館100%)と高い水準で回答をいただきました。諸室に対する不満の声の中で施設設備、備品の老朽化から来るものや新調してほしいとお声をいただきました。利用者の安全・安心を最優先に考え、設備の修繕や備品の入れ替えを優先順位を設けて対応いたします。 施設稼働率に関しては、諸室が使いやすくなるような備品の設置をし、職員が具体的な諸室の利用方法を提案することで、向上を目指していきます。 自主事業に関しては参加後のアンケートによると「非常に満足」「満足」という結果が大半を占めています。とくに夜間の時間帯の事業では「夜開催ありがたい」「会社帰りに参加ができてうれしい」とのお声をいただき、この時間帯の実施に一定のニーズがあることを実感しました。今後も引き続き、さまざまなニーズに応えられるような企画を検討・実施していきます。 課題としては、人気の事業がすぐに満席になってしまい参加ができなかったというお声をいただいておりますので、開催回数を増やしたり申込方法の検討をするなどして柔軟に対応していきたいと考えています。 学校連携事業の図書館見学や学校訪問おはなし会、図書館で実施するおはなし会や工作会等を通して子どもたちが読書習慣を身に付け、「生きる力」を育む支援となるよう今後も継続して行事・イベントを企画していきます。さだでは集会室を開放、親子でゆっくり絵本を読んだり、季節の装飾を楽しんだりできる環境を整えました。牧野ではひらかた絵本まつり期間に誰でも簡単に参加できるこのほりに顔とウロコを描いて貼る行事を行いました。いずれも図書館に來たら何か楽しいこと、面白いことがあると感じてもらえたと思います。 一般成人に向けては学びを支え、課題解決となるような講座や、資料展示を行っております。課題解決のためにひらかた電子図書館や、さだ・牧野のデータベースを活用いただけるようイベント時に紹介、センター日よりYA機関紙にて紹介記事等を掲載して周知に務めているところです。 ラーニングルーム利用は対前年比さだ116%、牧野154%と伸びています。さだはラーニングルームのレイアウト変更、照明の暗い席にデスクライトを設置し、より快適にお使いいただけるようになりました。牧野では午前中に学習、読書の場所として利用されるシニア層も増えています。 近隣住民へのボスティングについては配布先等を検討しながら行っています。 施設設備全般においてはさだ・牧野両施設とも空調機器、給水設備、照明設備、自動ドア、舞台設備、消防設備などの経年劣化が進行しています。修繕費予算を年額6,400千円に増額いただき、懸案となっていた牧野施設の消防設備の改修工事を実施することができ、施設の安全性確保につながる修繕を実施することが出来ました。また、牧野施設のエントランス壁タイルの剥落やさだ施設の空調設備不良による緊急修繕が発生し、応急措置を実施したうえで迅速に対応しました。これからも指定管理者間および枚方市との連絡・報告が正確に実施できるよう「業務打合せ簿」を活用していきます。今年度は牧野北分館の集会室天井改修工事及び空調設備・照明設備の更新工事を実施していただき、スムーズに工事が進捗できるよう出来る限り協力します。来期以降検討頂いている照明設備更新工事や空調設備更新工事等についても、実現に向け必要な協力を積極的に行います。
--

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果（再掲）

評価項目		評価結果
1 業務の履行状況		
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項		A
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）		A
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項		A
(4) 改善指示等への対応状況		A
2 業務の継続性・安定性		A

今年度より2期目の2年目の指定管理業務が始まりました。引き続き幅広い市民の方に愛され、地域のコミュニティ及び文化創造の支援をするともに地域連携・地域活性の発信拠点となる施設を目指し、様々な事業を通して、施設の利用促進に努めて来られたことを評価します。 事業におきましても生涯学習市民センターと図書館が複合施設であることを活かし特色ある事業を展開し、センター利用者を図書館へ、図書館利用者をセンターへと足を運んでいただく工夫された事業でそれぞれの利用促進へと結び付けており、今後も複合施設であることのメリットを活かした取り組みを期待します。 また、近年両施設とも施設の老朽化がすみ、経年劣化が散見してします。利用者の安心・安全を最優先に、日常点検の実施や不具合箇所の早期発見で事故を未然に防ぐことに努めてください。今後も利用者に安心・安心なかたちで施設を提供していただけることを期待します。 〈生涯学習市民センター〉 利用者の増加に向けた取り組みを行ってきた点を評価します。中でも、館内装飾や植物の栽培などで利用者の方にとって居心地のよい空間づくりに努めて来られてたことを評価します。今後とも、利用者目線で居心地の良い空間を提供することに努めてください。 また、今年度より両施設とも、夜間の時間帯など諸室利用の少ない時間を有効利用し、新たな施設利用者の開拓に取り組んでこられた点を評価します。今後も積極的に事業展開し、新規利用やサークル化に繋げ、施設全体の活性化へと繋がっていくよう期待します。 〈図書館〉 両施設ともに利用者アンケートで高い満足度となったことは、日常の細やかなサービスの積み重ねによるものと評価できます。ラーニングルームの利用も前年度比で伸びており、認知度も高まってきたものと認識できます。さらにはレイアウトの変更とデスクライトの設置、牧野はシニア層の利用増加がみられるなど、引き続き様々な年代の方に利用しやすい環境を整備され、より多くの方々に利用が広がることを期待します。また、基本的な図書館業務にとどまらず、工夫を凝らしながら読書活動の推進を図る事業を展開されていることも評価できるものです。下期に予定している事業や、当初の事業提案に記載されている事業についても前倒して実施するなど、引き続き読書活動推進に係る事業展開に期待します。事業を実施されるときにはミニアンケートやヒアリングなどを通して、事業の効果測定を必ず行い、次の事業企画の参考にされるよう努めていただくをお願いします。

5 添付資料

- ◆指定管理者の財務状況を確認するための書類（監査報告書、貸借対照表、損益計算書等）